



こんにちは

# 村田 けい子

です

みなさんのご意見・ご要望をお寄せ下さい。フェイスブックやっています。

移動事務所 090-9144-8534

発行/日本共産党立科町議会議員 村田桂子 立科町塩沢1483 ☎0267(56)2868

'23.7.28  
No410

## 西塩沢分団堂々の6位／長野県消防操法大会 7.23

消防操法大会始まって以来初の優勝（小型ポンプ操法の部）をもたらした立科町西塩沢分団は、7月23日の第65回県大会に臨み、参加12団体の中、堂々の6位となりました。5位入賞を僅差で逃しましたが、初出場での大健闘です。

1位は駒ヶ根市（減点3.00）、6位の立科町は減点12.50で、5位長野市の減点11.75とは0.75及ばずの僅差でした。

郡大会からほぼ1か月。朝夕に練習を重ね、郡大会よりも減点を減らして（15.75）、パフォーマンスの精度・スピードを上げました。

暑い最中、また仕事を抱えながら、朝夕厳しい練習に励んだ結果が、減点を減らした数字に表れました。出場した団員のみなさんはもちろん、支えられた団長・団員、ご家族のみなさん、本当にお疲れさまでした。

| 順位  | ポンプ操法第1部 |       | ポンプ操法第2部 |       |
|-----|----------|-------|----------|-------|
|     | 消防団名     | 減点    | 消防団名     | 減点    |
| 優勝  | 茅野市      | 1.50  | 駒ヶ根市     | 3.00  |
| 準優勝 | 信濃町      | 6.50  | 上田市      | 4.00  |
| 3位  | 上田市      | 8.50  | 池田町      | 5.75  |
| 4位  | 白馬村      | 15.25 | 諏訪市      | 9.00  |
| 5位  | 松川町      | 16.00 | 長野市      | 11.75 |
| 6位  | 駒ヶ根市     | 18.50 | 立科町      | 12.50 |
| 7位  | 千曲市      | 19.75 | 千曲市      | 17.00 |
| 8位  | 小諸市      | 23.00 | 川上村      | 19.25 |

署中・豪雨災害  
お見舞い申し上げます



たてしな町公共交通を考える会 No3  
「小諸市・東御市の公共交通は？  
デマンド交通について」  
8月8日（火）午後3時～5:00  
立科町中央公民館

どなたでもご参加できます。ご連絡いただければお迎えに伺います。  
事務局 村田090-9144-8534

中仙道線の改善を考える議員有志の集まりを「佐久川西地域議員有志の会」とし、この会で、立科町議会・佐久市議会に申し入れをして、「議会として各市町に要望書が渡せた」ら良いねと行動しています。

要望事項は1点。佐久市発の中仙道線の最終便を「19時台以降に増便」してもらおうこと。立科町ではまず、8.7開催予定の総務経済常任委員会に諮り、その後8日の全員協議会に掛けてご了解が得られれば町に申し入れの予定。

## 議会の踊り連が参加 8.6 えんでこ祭り



今年から自由参加の踊り連。議会も祭りを盛り上げようと有志で踊り連を結成、参加します。色は水色、裾は白との市松模様。さわやかな議会をアピールできるでしょうか。

当日は消防などでなかなか抜けられない人もいますが、「議会de盛り上げ隊」お楽しみに。



細谷大池のハス  
今年も開花

厳しい暑さの続く立科町でも朝夕は涼風が立って過ごしやすくなります。

特に早朝は空気が澄み切り、冷涼で「清浄」の言葉通り、ハスの花にぴったり。ぜひ早朝散歩に、ぜひ細谷大池のハスを見て。

今季のパチリ！

# 民主政治・政党政治を否定する 維新に強く抗議！撤回を！

# 野党共闘を追求し、軍拡・大增税反 対貫く日本共産党への攻撃止まず

2023年7月26日

日本維新の会  
幹事長 藤田 文武 様

日本共産党  
書記局長 小池 晃

## 抗議文

日本維新の会の馬場伸幸代表は、7月23日に放映されたインターネット番組で「共産党は日本からなくなったらいい政党」と発言した。

政党の党首が、公党に対して「日本からなくなったらいい」と発言することは、民主主義を根本から否定する暴論であり、断じて看過することはできない。

政党が他党の政策に対して批判し論争することは当然の権利だが、「なくなったらいい」と存在そのものを否定することは、民主主義を蹂躪するものであり、到底許すことはできない。

わが党は、民主主義の名において馬場代表の発言に対して厳重に抗議し、発言のすみやかな撤回を強く求める。

政治を変えるために野党共闘が展開されたことに危機感を持った政権側は、核となって働く日本共産党に狙いを定め「異論を認めない党」などと、党首公選制を取らない共産党に対して、強烈な反共キャンペーンを行いました。いっせいで地方選挙ではその影響を受けて日本共産党は大きく議席を減らしました。

今度は、厳しく政府に迫る日本共産党そのものを「なくなったらいい」とする発言が維新代表から飛び出し、発言の撤回はしないとその誤りを認めていません。

日本は民主主義の国であり、異なる主張する政党の存在は健全な社会の証です。

政党を解散し「大政翼賛会」をつくり、こぞって時の政府の戦争推進を推し進めた過去の誤りを繰り返さないためにも、政府を批判する政党の存在は極めて

重要です。YESマンばかりの組織、政府は腐敗することは先の安倍政権の数々の不祥事で明らかです。

日本共産党は「国民の苦難軽減」のために生まれた政党であり、今年101年目です。一貫して国民が主権者として大切にされ尊重される社会を作るために、政府の大軍拡・大增税路線に厳しい批判を加えるのみならず、こうすれば打開できるという建設的提案も常に行ってきました。維新代表の発言は異なる見解を認めないという独裁主義に通じるもので、断じて認められません。そうした発言をして恥じない維新代表こそ、政党政治・議会政治に参加する資格が問われます。

## ニジマス釣り大会にぎやかに in 陣内マスセンター



中部横断自動車道建設促進佐久地域議員連盟総会in佐久穂茂来館7.25



町内の女性たちで作る里づくりの会では一年に数回多世代交流を行っています。

夏は昨年続き今年もマス釣り大会を開催。11家族が参加、スタッフ合わせて40人ほどの参加者で陣内マスセンターはにぎわいました。

釣りのサポートする男性は「参加したどの子にも『釣り上げた』体験をさせてあげたくて全員が吊り上げられたのが良かったです」と語り、どの子もしっかりと釣りができたようです。わざわざ、自分の釣った魚を指定して持ち帰る子がいました。コロナもあって家に持ち帰ってのお楽しみでした。みなさん、お疲れさまでした。



佐久地域選出の国会・県会・市会・町村議会の議員が一堂に会し、佐久地域と山梨長坂までを高速で結ぶ中部横断自動車道の早期建設を進める会の総会が開催され私も参加。優良農地をつぶすことになるルート案がなかなか決まらずにいましたが、7.19に示すことができたと報告がありました。

首都圏と直接高速道路が繋がれば、新鮮なレタスの提供のほか、観光など産業振興が期待されます。



私は魚の内臓を出す仕事。100匹近くの魚をさばきました。子どもたちが嬉しそうに「こんなに大きいのをつったんだよ」と報告にきてくれました。よかったですね。